

## 第 51 回東京学芸大学陸上競技会 競技注意事項

### 1. 規則について

2024 年度日本陸上競技連盟競技規則、本競技会要項及び本競技会競技注意事項により実施します。

### 2. 受付について

- 1) 受付は、8:30 から 100m のスタート地点付近にて行います。
- 2) 競技会に関するすべての質問等は、受付にお問い合わせください。

### 3. 競技場の使用について

- 1) 競技場は全天候舗装です。全天候舗装用のスパイクピンを使用してください。
- 2) 原則として、トラック内側の人工芝への立ち入りはご遠慮ください。
- 3) トラックは、当該エリアを使用する種目を実施しているときは、使用できませんのでウォーミングアップの際は気を付けてトラックを使用してください。
- 4) 競技場は8:45に開場いたします。
- 5) 自転車は、駐輪可能スペース以外には駐輪しないようにお願いします。

### 4. アスリートビブスについて

アスリートビブスは次の仕様で各自作成し、胸と背に確実につけてください(跳躍種目はどちらか一方で構いません)。

地色	白
大きさ	横 24 cm以内×縦 16 cm以内
数字	個人のナンバー(数字の高さが 6cm 以上 10cm 以下)
数字の色	黒

なお、数字は競技中に競技役員に見やすいように太くはっきりと書いてください。

ゼッケン販売を受付にて行いますが、持ち込みを基本とします。(ゼッケン・ピン セット300円)

### 5. 招集について

- 1) 招集所は、100mのスタート地点付近に設置します。
- 2) 招集開始・完了時刻は、競技日程記載の通りとします。競技者本人以外の点呼は認められません。  
ただし、2種目以上を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ「重複出場者届」(招集所に用意)を、招集を受けることができない種目の招集開始時刻までに、(招集所)に提出してください。
- 3) トラック種目出場者は、招集時に腰ナンバー標識を受け取り、ランニングパンツ・タイツ等の右側につけてください。腰ナンバー標識はフィニッシュ付近で回収します。
- 4) やむを得ず競技に参加しない(欠場する)ときは、受付に欠場の旨を伝えてください。
- 5) リレーのオーダー用紙は、リレー種目の招集完了時刻の 1 時間前まで(競技日程

記載の通り)に招集所に提出してください。

## 6. 競技について

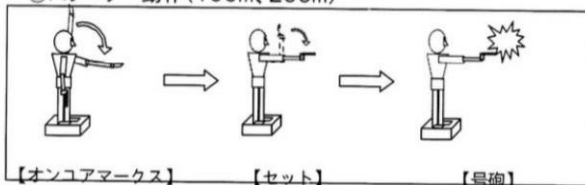
- 1) スターターの合図は、英語( On your marks. Set. )で行います。
- 2) 計時は、写真判定システムを用いて行います。
- 3) 走高跳、棒高跳におけるバーの高さは、次のとおりとします。

種目	練習の高さ	競技の高さ
男子走高跳	任意の高さ	1m20～(以降10cmずつ)～1m50～(以降5cmずつ)～1m85～(以降3cmずつ)
女子走高跳	任意の高さ	1m20～(以降5cmずつ)～1m50～(以降3cmずつ)
男子棒高跳	任意の高さ	2m～3m10まで20cmずつ(以降10cmずつ)

- 4) 三段跳の踏み切り板は、男子9m・12m、女子9mとします。
- 5) フィールド種目の試技数は 3 回とします。
- 6) 競技の結果は、アナウンスで発表する他に、正面玄関前に掲示します。
- 7) 本競技会では、TR.5.2(厚底シューズ規定)が適用されます。
- 8) 投擲競技に使用する用具は主催者側が用意します。投擲物の持ち込みを希望する場合は、こちらで用意した申請書に記入し、競技開始の2時間前までに用器具庫(100mのスタート側)にて受付を行い、公式計測員による検査を受け、使用することができます。なお、検査に合格した投擲物は、主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとします。また、破損等については、持ち込み者個人の責任とする。持ち込みの投擲物は、競技終了後に受付をした用器具庫にて返却する。
- 9) 聴覚障害のある競技者への対応は以下のものとします。
  - (3) スターターの合図は、英語(オン・ユア・マークス セット)で行う。
  - (4) スターターの動作は、下記のとおりで行う。 ※スタートランプが使用できない場合。



①スターター動作(100m、200m)



②スターター動作(400m、リレー種目)

※800m、1500m、3000m、5000mは、上記②の方法で【セット】の発声を無くしておこなう

## 7. その他

- 1) 記録証明書は受付にて発行します(1部 300円)。
- 2) 競技中に発生した傷病については、主催者側で応急処置を行いますが、その後の責任は負いかねます。なお日本学生陸上競技連合普通会員はスポーツ安全保険に加入しているため、補償の対象となる場合があります。必要な方は各自でレクリエーション傷害保険等に加入してください。
- 3) 荷物は各自で責任を持って管理してください。万が一盗難・紛失があっても、主催者側が責任をとることはありません。